

アーティストからみたアートマネジメント

—実践事例と課題—

三重県と三重大学との「実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定」に伴い、三重大学と三重県文化会館の共催で、本アートマネジメント人材育成講座を開講いたします。今年のテーマは「アーティストからみたアートマネジメント」です。芸術愛好家のためだけのアートから、アートによる地方再生や地域課題の解決など、アートに対する社会的期待が膨らむなか、そのような活動を実践しているアーティストから最新の事例を学びます。

地域の文化施設や自治体の文化担当者の方々、舞台芸術の発展を志す方々、教育や福祉の現場に携わる方々など、多くの方々からの申し込みをお待ちしております。

受講料無料

1日単位の受講になります

対象者 文化施設職員、舞台芸術に関わる制作者、自治体文化担当職員、アートマネジメントに関心のある方
必要事項 [1]～[4]をご記入のうえ、三重県文化会館までお申し込みください。
申込方法 必要事項: [1] 名前(ふりがな)、[2] 所属(あれば)、[3] 連絡先(TEL & E-mail)、
[4] 希望する講座(舞台技術講座 ① or ②、アートマネジメント講座)
申込先 [WEB] <https://www.center-mie.or.jp/bunka/invite/>
[E-mail] kenbun@center-mie.or.jp [FAX] 059-233-1106

E-mail、FAXでお申し込みの場合には、
件名に「アートマ講座申込」と明記してください。

お問い合わせ 三重県文化会館 TEL059-233-1110(10:00～19:00) 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地
休館日/毎週月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)

アートマネジメント講座(座学及びワークショップ)

10月15日(火) | 三重大学講堂(三翠ホール)内 小ホール

10:00～10:50

芸術団体としての公共ホール —豊中市立文化芸術センターの事例から—

講師: 柿塚拓真さん(豊中市立文化芸術センター事業プロデューサー、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラム担当マネジャー)

11:00～11:50

地域と劇場とアーティストの協働

講師: 多田淳之介さん(演出家・東京デスロック主宰)

11:50～13:00 昼休み

13:00～14:30 ワークショップ体験①

講師: 多田淳之介さん

14:40～15:30

排除とインクルージョンと作曲とオーケストラについて

講師: 野村 誠さん(作曲家、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター)

15:30～16:10 アーティスト座談会

「公共劇場、こうなればいいな」激論

座談会: 柿塚拓真さん、多田淳之介さん、野村 誠さん

16:20～17:50 ワークショップ体験②

講師: 野村 誠さん

舞台技術講座

各会場定員30名

① 9月4日(水) | 三重県文化会館 小ホール

② 11月14日(木) | 農業屋コミュニティ文化センター(松阪市)

10:00～12:30 「舞台技術概論」

(1) 舞台、音響 講師: 山中秀一さん(三重県舞台管理事業協同組合副理事長)

舞台の仕組み 音の仕組みについて

劇場の舞台機構、音響設備について

(2) 照明 9月4日(水)講師: 坂 泰さん(三重県舞台管理事業協同組合)

11月14日(木)講師: 西出裕貴さん(三重県舞台管理事業協同組合 公益財団法人日本照明家協会中部NGC委員長)

光について 劇場の照明設備について

(3) 舞台機構見学

12:30～13:30 休憩

13:30～17:30 グループワーク「朗読劇の舞台演出」

(1) 台本、仕込み図を読み解く

(2) 舞台、音響、照明を仕込む

(3) リハーサルをする

(4) 本番をする

参加者の方々が2グループに別れて、朗読劇の舞台演出に取り組んでいただきます。グループ内で、舞台、音響、照明の分掌を決めていただき、演出指示に基づきながら、リハーサル、本番の操作、撤収作業を体験していただきます。2グループでお互いの作品を評価し合い、舞台技術に対する理解を深めます。

※演じ手は参加者の皆さんで交代でやっていただきます。

舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座